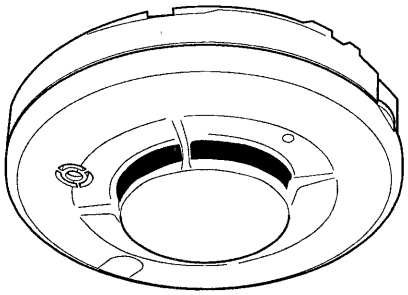
TOSHIBA

取扱説明書

住宅用火災警報器(煙式)



TKRC-5

移信端子付
(乾電池式)

日本消防検定協会　鑑定合格品

住宅防火安心マーク

お買い上げありがとうございます。
この商品は日本消防検定協会の鑑定合格品ですが、消防法で定められた自動火災報知器設備には該当致しませんので、それらの用途には使用できません。
ご使用にあたりましては、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご愛用の程お願いいたします。なお本取扱説明書はいつでもお読みいただけるところに大切に保存してください。
この取扱説明書は保証書を兼ねています。
販売店（工事店）様へ…工事が終了しましたら、保証書内に必要事項をご記入の上必ずお客様へお渡しください。

商品の概要

・この警報器は日本消防検定協会の試験に合格した鑑定品ですが、消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
・この商品は、火災の煙をキャッチして警報音で知らせる住宅用火災警報器です。消火装置や火災防止器ではありません。
・お取り付けいただいた部屋、廊下などの部分的な警戒になりますので、万一の火災に対してより効果を発揮させるためには必要に応じて、複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。

警告・注意表示等の基準

この取扱説明書の中で使用している警告・注意表示等の基準は、下表の通りです。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性がある場合。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合。

東芝住宅用火災警報器保証書

形名	TKRC-5		
★お客様	お名前	ふりがな　様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外　市内　番号　呼	
保証期間	本体	1年	★お買いあげ日　□□年□□月□□日から
★ご販売店	住所・店名　電話		

東芝ライテック株式会社　電材照明社

〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル)

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。
★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

（右記をご覧ください）

(60801)A

保証について

・保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店または東芝のお客様相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工上の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2.離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用性能部品の保有期間
製造打ち切り後，3年保有しています。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』0120-1048-41　（フリーダイヤル）
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』　0120-1048-86　（フリーダイヤル）
携帯電話、PHSからのご利用は　(03)3426-1048　（有料）
＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

<生産完了 2010年06月23日>

特　　徴

お年寄りや身体の不自由な方のお部屋にも最適

本警報器は、火災で発生する煙を検知して音で知らせる住宅用火災警報器です。火災発生の時には70デシベル以上の警報音で火災の危険を知らせます。

簡単取り付け、どなたでもOK

取り付け方法は、カバーを開き天井に警報器本体をネジで固定するだけで簡単に取り付けることができます。

電池の寿命が近づくと音で知らせる

本警報器は電池で作動しています。火災の煙で警報音が鳴り、煙がなくなると自動的に警報音は止まります。また、電池の寿命が近づくと短い音で知らせます。
電池の寿命は約2年です。

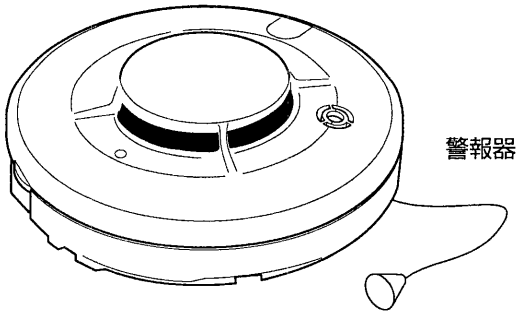
テストボタン（または吊りひも）で動作の確認ができます

本警報器はテストボタンにより動作の確認を行なうことができます。正常に動作している場合は「ピーッ、ピーッ！」と鳴ります。

（吊りひもを引く事でも動作の確認ができます。）

商品のご確認

次のものが揃っていることを確認してください。



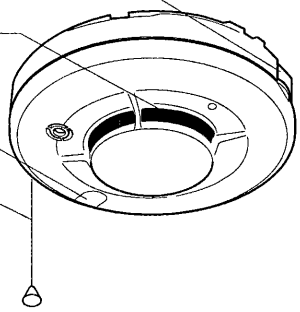
警報器（1個）

取付ネジ（2本）

取扱説明書（本書）

各部の名称と働き

■カバー開放フック
・電池を交換するとき、ここを引いて開けます。
■煙流入口
ここに煙が入ることにより警報器が煙を感知します。
■警報停止、テスト用ボタン
■警報停止、テスト用吊りひも
・警報を止めたい時
テスト用ボタンを押すか、または吊りひもを引いてください



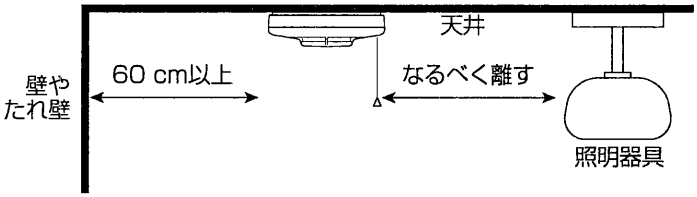
●テストをしたい時

テスト用ボタンを押すかまたは吊りひもを引いてください。
「ピーッ、ピーッ！」と警報音が鳴れば正常です。

注 意	
⚠	吊りひもを引く際、必要以上の力で強く引き続けないでください。吊りひもが切れたり、商品が破損するおそれがあります。

警報器の取り付け場所

・警報器のテストボタン（警報音停止ボタン兼用）操作及び電池交換のしやすい位置に取り付けてください。
◎天井面は壁や角から60cm以上離す。

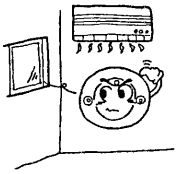


注 意	
⚠	警報器は必ず正しい取り付け場所に取り付けてください。次のような場所に取り付けた場合、誤作動の原因になり、正常に火災を警報できません。

次のような場所には取り付けないでください。

暖房器具の近くなど、
常時熱の発生する場所

屋外や浴室などの水滴のつく所や
温湿度の高い場所
※屋外用ではありません。



空気の流れが激しい場所
・換気扇や扇風機、エアコンの近く
・すきま風の強い所

ほこりや虫の多い場所

車庫やダイニング、調理場など火災
以外の煙や蒸気などのかかる場所

・警報器は0℃～40℃の温度範囲内の場所に取り付けてください。
・居室の場合は各部屋の中心になる位置に取り付けると、より効果的です。
・二階がある場合は、二階の階段の降り口の天井に取り付けるとより効果的です。

<生産完了 2010年06月23日>

警報器の取り付け方法

次の手順にしたがって警報器を取り付けてください。

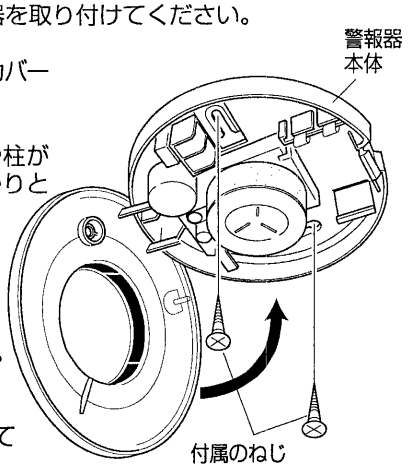
① カバー開放フックを引きカバーを開けてください。

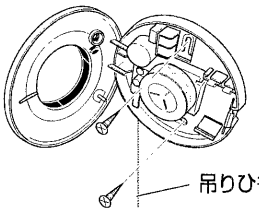
② 本体は付属のねじで梁や柱が通っている場所にしっかりと固定してください。

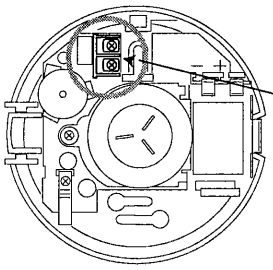
③ 電池の取り付けをしてください。

④ カバーを閉めてください。

⑤「テストをしたい時」にしたがいテストを行なってください。





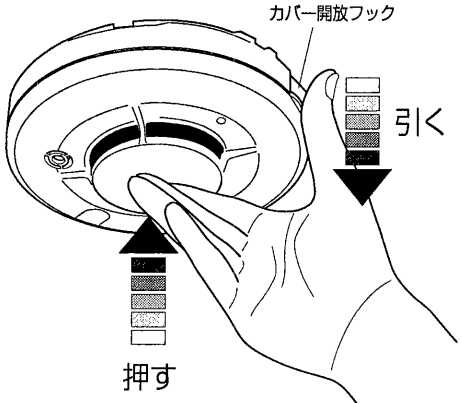


外部移信端子、無電圧DC30V、1A
外部に移信信号を出力するとき又は、別売(ニッタン㈱製)の住宅用増設ブザー(NR-BZ3)を接続する場合に使用します。※外部移信端子へは電池切れ警報は　出力されません。

警 告	警報器の取り付けは、安定した台に乗って作業を行ってください。 転倒してケガをするおそれがあります。 外部移信端子の接点容量は、無電圧DC30V、1Aです。接点容量以上のご使用はできません。特にAC100Vをあやまって接続しないでください。感電・故障のおそれがあります。
⚠	

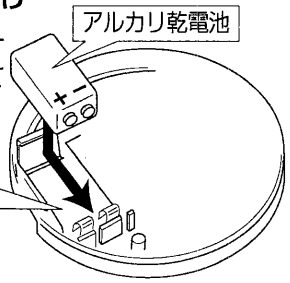
電池の取り付けおよび交換方法

① 警報器中央部分に指をあて、天井面に押しながらカバー開放フックを手前に引いてください。



乾電池の取り付け

② 表示の極性にしたがって＋、－をまちがえのないよう注意してください。



乾電池収納部
乾電池（9V 006P型）
東芝：6LF22AG
を正しく入れてください。

⚠ 警 告

- 電池交換の際は、必ず2人で作業を行ない、安定した台などの上に乗って行なってください。
  1人で不安定な台に乗り作業を行なうと転倒し、ケガをする危険があります。
- 電池交換の際は、商品及び電池が落下する恐れがありますので足場をしっかりと確保してください。
- 乾電池は、必ず正しく取り付けてください。乾電池を正しく取り付けない場合警報器が作動せず、警報音が鳴りません。
- 電池切れをそのまま放置しておきますと、電池の液漏れなどにより、製品が正常に動作しなくなります。電池切れ警報音が鳴っている場合は、必ず新品の電池にお取り替えください。
- 1週間以上留守にされたときは、警報器が正常に働くかを点検してください。※留守中に電池が切れている場合があります。

警報器の作動

火災を感知すると次のように警報音でお知らせします。

「ピーッ、ピーッ！」

注 意	●警報音を発した時、電池を外さないでください。警報停止ボタンを押すかまたは吊りひもを引くと、警報音は止まります。 ●煙流入口に煙が残っている場合は5分後に再び警報音が鳴ります。換気等を行うことにより警報音は自動的に止まります。 ●火災以外でも殺虫剤（くん煙式･加熱蒸散式含む）・多量のタバコの煙・化粧品スプレーなどを警報器の近くで使用した場合や、調理時の煙・蒸気により警報音を発することがありますが、暫くすると自動的に止まります。 暫くたっても鳴り止まない場合は、吊りひもを引く（または警報停止ボタンを押す）か、室内の換気を行うことで、警報音は鳴り止みます。
⚠	

お手入れの方法

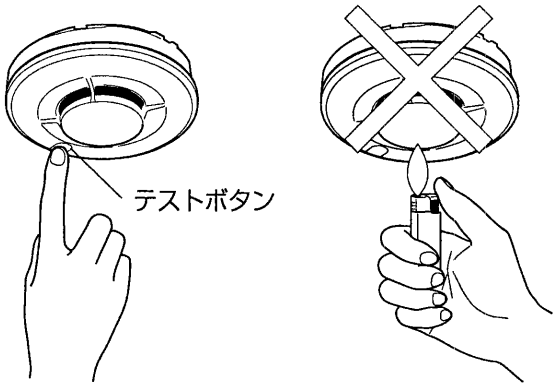
・毎年１度は、中性洗剤を浸して十分に絞った布で警報器の汚れを拭き取ってください。この際、煙流入口に触れない様、注意してください。また、煙流入口のホコリやゴミは、掃除機で吸い取ってください。

警 告	警報器を水洗いしないでください。 また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。 故障の原因になります。
⚠	

定期的なテストのお願い

・取り付け後は定期的に（1ヶ月に1度）テストボタンを押すか、または吊りひもを引き、警報器が正常に作動することを確認してください。
正常な場合、「ピーッ、ピーッ！」と警報音が鳴ります。
・1週間以上留守にされたときは、警報器が正常に作動することを確認してください。

警告 ⚠	・テストの時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器を壊すばかりでなく、火災の原因になります。 ・テストをする時は、安定した台に乗っておこなってください。転倒してケガをするおそれがあります。



警報器についての主な注意事項

⚠警　告

○本警報器は火災で発生する煙を音で知らせるもので、消火装置や火災防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負いかねますので、ご了承ください。
○この警報器は設置された場所で警報音が鳴りますので、日頃、人のいない部屋に設置する場合は、警報音が聞こえるかどうか確認してから取り付けてください。また、次のような場合は警報音が聞こえないことがありますので、注意してください。
・就寝中、薬を服用していた場合
・酒を飲んで就寝した場合
・ドアを閉めている場合
・交通、ステレオ、ラジオ、テレビ、エアコンなどの騒音が大きい場合
○この警報器は煙をキャッチして警報を発しますが、次のような場合は火災を感知できないことがあります。
・火のまわりの早い火災
・爆発的な火災
・ガス漏れ、薬品火災、電気火災など
・煙の発生しない火災
○本警報器は屋内型であり、屋外でのご使用はおやめください。
○電池切れ時の場合は警報音は鳴りません。
○多量のガスが発生する殺虫剤などを使用する場合は、誤作動を防ぐため警報器を取りはずしてください。
○殺虫スプレーなどを警報器に直接かけないでください。
○警報器のすき間に針金などを差し込まないでください。
○雨水のかかる場所、お風呂などのように高湿度環境または水蒸気の発生する場所には取り付けないでください。

⚠注　意

警報器は精密に調整されていますので、分解しないでください。

故障かな？と思ったら

警報器の症状とその原因、対処について下表に示します。下記の対処を行っても直らない場合は、お求めの販売店までご連絡ください。

故障と思われる現象	考えられる現象	処　理
テストボタンを押しても警報音が鳴らない（または、吊りひもを引いても同様）	・乾電池の＋極と－極を入れ間違えている ・一時停止状態になっている	・「電池の取り付けおよび交換方法」にしたがって正しく乾電池を取り付けてください ・一度警報音停止になりますと約5分間はテストをしても音響は鳴りません
	・古くなった乾電池が入っている	・新しい乾電池と交換してください
煙がないのに警報ブザーが鳴る	・「次のような場所には取り付けないでください」で示された場所に取り付けている	・「警報器の取り付け場所」を参考に、正しい取り付け場所へ取り付けてください
	・警報器の煙流入口にほこりやごみが溜まっている	・「お手入れの方法」にしたがって掃除をしてください
約40秒間に1回ピー音が鳴る	・電池が無くなっている	・新しい電池に交換してください

修理サービス

○ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名及びお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

仕　様

型名	TKRC-5　外部移信付
製品記号	住宅用火災警報器(煙式)　(屋内型)
鑑定型式番号	鑑ケ第16~2号
主電源	9Vアルカリ乾電池1個 (006P型)　別売
電池寿命	約2年
電池切れ警報音	電池がなくなってくると、約40秒間に1回1週間以上
検知方式	散乱光式
警報音圧	1mの地点で70dB以上
外部移信	無電圧a接点×1　接点容量：DC 30V、1A、無極性
復旧方式	煙がなくなると自動的に警報が止まります
付属品	取付ネジ・取扱説明書（保証書付き）
使用環境	0℃~+40℃
質量	119g(電池含まず)
補修用性能部品	製造打ち切り後3年間保有

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

＜生産完了 2010年06月23日＞